

## 【重要】 パイプのメンテナンス（泡が少なくなった場合）

半年ほどご使用いただき、通常の綿棒清掃（水洗い）でも泡の量が回復しない場合は、以下の「ハイター綿棒パック」を行ってください。パイプの奥先端部に付いているメッシュの目詰まりを短時間でリセットできます。

### 1. 手順

1. **取り外し**：水槽からポンプを取り出し、エアー吸い込み側のワンタッチコネクタ（チューブ接続部）を外します。
2. **準備**：付属の綿棒に、市販のキッチンハイター（塩素系漂白剤）の原液をたっぷり含ませます。
3. **塗布**：エアー吸い込み側のパイプの奥にあるメッシュ部分に届くよう、綿棒を差し込みます。
4. **放置**：液が乾かないよう、差し込んだ綿棒とパイプを一緒にラップやビニール袋で軽く巻いて包み、**30分～1時間程度**置きます。（※乾かすと、塩素成分と汚れが固着してしまいます）
5. **拭き取り**：綿棒を抜き取り、新しい綿棒（水で濡らしたもの）で内部を軽く拭き取ります。
6. **すすぎ（最重要）**：ポンプを水槽に戻す前に、必ずバケツ等の真水の中で**数分間**運転させ、**内部のハイター成分を完全に洗い流してください。**

### ▲ 安全のためのご注意

- **保護具**：指の肌荒れや薬品の付着を防ぐため、作業時は必ず**ゴム手袋**を着用してください。
- **混ぜるな危険**：酸性タイプの洗剤やクエン酸等と絶対に混ぜないでください。
- **生体への配慮**：ハイターの臭いやヌメリが消えるまで、徹底的にすすいでから水槽に戻してください。

---

### 💡 ワンポイントアドバイス：目詰まりを防ぐコツ

長期間エアーの流量バルブを閉じた状態で長期間稼働させると、メッシュのエアー吸い込み側面が水に浸るため、バイオフィーム（ヌメリ）が生成され、目詰まりしやすくなります。

気泡を止める場合でも、少しだけエアーを出すか、定期的にエアーバルブを全開にして通りを良くすると、目詰まりを防ぎやすくなります。